



スペシャルオリンピックス日本・茨城 クローバー

第12号

第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知が開催

2018年9月22日(土)～9月24日(月)愛知県内各所(名古屋市、豊田市、刈谷市、日進市、大治町)9会場で、競泳、陸上競技、バドミントンなど13競技が行われました。また本大会は、2019年3月アブダビ(アラブ首長国連邦)で開催されるスペシャルオリンピックス夏季世界大会(4年毎に開催)の国内選考会も兼ねています。

今大会は、アスリート約1,000名、役員・コーチ約600名、大会関係者約400名、ボランティア約3,800名など、観客を含め約20,000名が参加しました。



有森裕子スペシャルオリンピックス日本・理事長

「2020年を控え、障害者スポーツについても情報は増えていますが、知的障害のある人のスポーツについてはまだまだ知られていないのが現状です。本大会、そして来年行われる世界大会は、多くの人にスペシャルオリンピックスを知っていただける機会だと思っています」と、大会の意義について触れました。

また、その上で、「『超える喜び。』という大会スローガンはアスリートたちだけに向けた言葉ではありません。観客を含め、関係するすべての人たちにとって、生きる力に変えられるような大会にしたい」と決意を語りました。

スペシャルオリンピックス日本HPより

ヘルシー・アスリート®・プログラム(HAP)に参加

健康増進や競技能力の向上を目的として6部門の無料の健診プログラム、HAPが行われ、医療関係者や多くのボランティアの協力のもと、受診しました。

SON・茨城からは、陸上(男子6名・女子1名) 卓球(2名) 馬術(2名)に参加しました。

陸上

100m 櫻井伸樹 4位、200m 佐々木大地 3位、400m 山本惟斗 1位、800m 美田翔平 2位、1500m 小山田亘 7位
200m 蒲原ちひろ 3位、走り幅跳び 小林晶範 1位、400m×4リレー 1位

卓球 湯原真 個人競技 1位、小宮修蔵 シングルス 4位

馬術 櫻井大朗 2位、久保田真 2位



小林君がインタビューを受けました。

元気いっぱいベテランアスリート

大きな声で元気いっぱい。華のあるベテランアスリート、茨城の小林さんは有名らしい。陸上は楽しいかと聞くと、「楽しいというより、精神的に強くなったので、1位になりたいという気持ちです」と衰えぬ闘争心を見せた。今後の目標を問うと、「あきらめずに最後までやることでしょ！」と元気いっぱいに締めくくってくれた。

アスリートコメント

- ・陸上で参加しました。リレーで金メダルをとりました。うれしかったです。(櫻井伸樹)
- ・楽しかったです。また行きたいです。また頑張ります。(佐々木大地)
- ・400mと4×400mリレーに出ました。なかなか練習ができず本番とても緊張しましたが、一生懸命走りました。コーチから「走るたびにだんだん良くなるね」と言われ、うれしかったです。コーチのおかげで楽しく行てくることができました。また行きたいです。(山本惟斗)
- ・800mと400m×4リレーに出場しました。金メダルと銀メダルをもらいました。うれしかったです。(美田翔平)
- ・開会式が楽しかったです。みんな速かったです。メダルがとれなくて、残念でした。(小山田亘)
- ・今回初めて参加でき、とてもうれしく感動しました。またチャンスがあれば頑張りたいと思いました。(蒲原ちひろ)
- ・4年前の記録をぬりかえる事が出来ました。他のSOの方々にも声をかけられた事がうれしかったです。(小林晶範)
- ・金メダルをもらってうれしかったです。合宿所の部屋が広く、いろんな料理が出ておいしかったです。(湯原 真)
- ・出たのは初めてでしたが、負けてばかりでした。勝てると思っていましたが、4等で残念でした。(小宮修蔵)
- ・馬術競技で銀メダルをとりました。次は金メダルをとれるように頑張ります。(櫻井大朗)
- ・緊張しました。頑張りました。銀メダルをもらいました。(久保田真)



ナショナルゲーム愛知応援フラッグ！ファミリー・ボランティアの皆様に応援メッセージを書いていただきました！

第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知から



蛭駅伝

2018年11月24日(土)水戸市千波湖で行われ、4チームが参加しました。Aチーム準優勝、Bチーム3位、Cチーム15位、Dチームは宣言タイムレース3位。たくさんの声援の中、みんな頑張って走りました。



SOデー 《スペシャルオリンピックスの設立を記念して開催されるものです》

2018年12月9日(日)大学ボウル土浦でボウリングを行いました。今年もたくさんのアスリート、ファミリーが参加しました。

及川会長の始球式で始まり、みんなが2ゲームずつ、思いっきりボウリングを楽しみました。





ユニス・ケネディ・シュライバー・デーの開催

2018年10月6日(土) つくば市桜総合体育館でミニ運動会が開催されました。

ユニファイドスポーツ®(Unified Sports®)とは

知的障がいのある人(アスリート)とない人(パートナー)が同じチームで競技を行い、スポーツを通じてお互いの個性を理解し合い支え合う関係を築いていく取り組みです。

『知的障がいのある人と共にスポーツを楽しむ』ことを通じて、社会の多様性と調和を目指す精神を世界に広めたSOの創設者ユニス・ケネディ・シュライバーの功績を記念して、行なっています。

今年につくば市の五十嵐市長、一般社団法人茨城県手をつなぐ育成会矢野会長も一緒に競技に参加していただき、楽しい日となりました。



事業報告

黄門祭り

2018年8月4、5日 水戸市にて開催され、出店。

さわやかフェア

2018年10月21日 阿見町にて開催され、出店。

スキルアップ研修会

2018年10月21日 帝京科学大学にて陸上競技の研修会が開催され、佐々木コーチ、奥村コーチ、横川コーチが参加。

活動報告

フロアホッケー

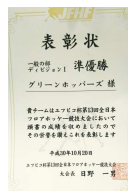
- ・2018年6月2、3日 あすなろの里にてど-なっつさんと合同合宿。
- ・2018年10月20日 東京都葛飾区奥戸スポーツセンター体育館で行われた「エフピコ杯」に、チーム「グリーンホッパーズ」が参加し、見事準優勝。
- ・2018年11月25日 2018FH関東B交流会に参加。

第7回栃木地区大会への参加

- ・陸上 2018年6月17日 宇都宮市河内運動公園陸上競技場にて行われ、6名が参加。
- ・卓球 2018年7月7日 ブレックスアリーナ宇都宮にて行われ、1名が参加。



関東ブロック交流会



エフピコ杯



感謝状の贈呈について



2018年6月23日(木)丸和バイオケミカル(株)様からのご寄付に対し、及川会長・事務局長で伺い、感謝状を贈呈いたしました。
昨年に引き続きありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会333-E地区からの寄附金の使用用途について

ライオンズ様寄付金の購入品として

物置、AEDセット、卓球球出し機、馬術の競技用ジャケットを購入しました。ありがとうございました。

今後の予定

| 陸上プログラム | フロアホッケー プログラム | 卓球プログラム | 馬術プログラム |
|----------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 記録会 4/7(日) | | 阿見 記録会 4/11(木) | 記録会 3/31(日) |
| 5/5(日)～7/21(日) | 1/12(土)～6/15(土) | 5/9(木)～7/18(木) | 4/14(日)～7/21(日) |
| 記録会 7/28(日) | 記録会 6/22(土) | 記録会 7/25(木) | 記録会 7/28(日) |
| 9/1(日)～12/1(日) | 7/13(土)～12/14(土) | 9/5(木)～12/12(木) | 9/1(日)～12/8(日) |
| 記録会 12/8(日) | 記録会 12/21(土) | 記録会 12/19(木) | 記録会 12/15(日) |

・コーチクリニックの開催(馬術 10月予定) ・競技会の開催

2018年度 入会・会員継続の皆様 (6月～12月受付分まで 敬称略 順不同)

企業寄付 丸和バイオケミカル(株)

賛助団体 医療法人善仁会Oneheart 遠藤実行政書士事務所 (有)久保組

正会員 (13名)

岩淵 裕 遠藤 実 鈴木宏治 菊池裕子 今野靖子 澤田美由紀 佐々木美由紀
竹尾伸子 中島 明 中島由美子 津久井幸子 長井郁子 矢野通智子

会員募集!

アスリート&ボランティア
常時募集中

スペシャルオリンピックスの活動は、皆様の会費と個人・企業・団体等からの善意の寄付で賄われています。
ご協力をお願い申し上げます。



スペシャルオリンピックス日本・茨城

事務局 〒300-0312 稲敷郡阿見町南平台3-21-12 今野方

TEL 090-5538-2516 FAX 029-887-6644

E-mail:son_ibaraki@son.or.jp HP: http://son-ibaraki.jimdo.com/

～編集後記～

第12回のクローバーの発行です。春の知らせを告げる桜前線がもうすぐそこまで来ています。

昨年9月には「夏期ナショナルゲーム・愛知」が開催され陸上競技7名、卓球2名、馬術2名のアスリートが参加しました。最後まで頑張ったアスリートの健闘をたたえたいと思います。

また、昨年は最高気温が40度を超す記録的な猛暑、日本各地で自然災害などが発生し、「災」の多い一年でしたが、新しい時代に向けて気持ちを新たにしたいものですね。

今後ともSO活動にご賛同いただき、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。